

特 集

これだけは押さえない！ 大腸癌取扱い規約・ 治療ガイドライン 改訂のポイント

2018年7月に大腸癌取扱い規約第9版が5年ぶりに刊行され、2019年1月には大腸癌治療ガイドラインが4年半ぶり（薬物療法領域は2年半ぶり）の大改訂となった。取扱い規約においては、TNM分類が大幅に取り入れられており、その理解が求められる。また、ガイドラインにおいては、腹腔鏡手術、側方郭清について新知見が得られるとともに、化学療法においても一歩踏み込んだ大幅な改訂がなされた。

本特集では、これら大腸癌治療の軸となる取扱い規約と治療ガイドラインの多数にわたる改訂点のうち、必ず押さえておきたいポイントを精選して抽出し、専門家から特に外科医に向けてわかりやすく解説することをめざした。研修医から専門医まで、明日からの大腸癌治療に役立てていただければ幸いである。